

教養教育開発機構発足記念・新入生歓迎シンポジウム

学ぶことを学ぶために ——本は宇宙、コンピュータは道具？！

- 日時:6月15日(水) 18:00~20:00
- 場所:教養学部総合研究棟 18号館 1階ホール
- 総合司会:山本 泰(教養学部副学部長)
- プログラム:



- 1) 教養学部長挨拶
- 2) 基調講演「学ぶことを学ぶために」
小林 康夫(超域文化科学専攻)
- 3) パネルディスカッション
兵頭 俊夫(教養教育開発機構)
ロバート キャンベル(超域文化科学専攻)
岡本 和夫(数理科学研究科)

本を読むとはどういうことか？ どんな本を読むべきか？
本が開く世界の楽しさと深さを話し合う刺激に満ちたトークイベントです。多数の1・2年生の来聴を期待します。

今春、教養教育開発機構が駒場に設置されました。この機構は本学の、さらには全国の大学の教養教育の発展をはかるために、新しい方法論や教材を企画・開発する活動を開始しています。

この機構の発足と期をあわせて編集されたのが『教養のためのブックガイド』（東京大学出版会）です。これは教養学部の先生方が駒場の1・2年生向けに「教養」をどのように考えるか、またそのためにどんな本を読むことを薦めるかを書いたものです。

主催:教養学部附属教養教育開発機構



Komaba Educational Development